

# 令和元年度 事業報告書



「やさしさ」を抱きしめよう

社会福祉法人西予市社会福祉協議会

## 目 次

・ 令和元年度 西予市社会福祉協議会 事業報告 .....	1
・ 令和元年度 事業報告項目	
本所（含む野村業務） .....	19
明浜支所 .....	26
宇和支所 .....	28
城川支所 .....	33
三瓶支所 .....	36
・ 令和元年度 西予市地域包括支援センター 事業報告 .....	39

# 令和元年度 西予市社会福祉協議会 事業報告

## I 総括

急速な少子高齢化・人口減少が進展する中、核家族化や家族のあり方の変容、地域のつながりの希薄化等により、社会的孤立や経済的困窮による様々な福祉課題・生活課題が顕在化しており、このような課題を地域住民が「我が事」ととらえ、「丸ごと」受け止め対応できる地域づくりが求められています。

このような状況の中、本会においては、豪雨災害のため策定を1年延期とした「第1期西予市地域福祉活動計画」の策定及び、豪雨災害により被災された方を支援する「地域ささえあいセンター事業」を中心に、様々な地域福祉事業に役職員が一体となり、各関係機関、団体、行政との連携を密にしながら事業に取り組んでまいりました。

特に「地域福祉活動計画」の策定については、6月から10月にかけて主に旧町単位ごとに2回ずつ、市からの受託事業である「生活支援体制整備事業」の支え合い推進会議（第2層協議体）とも兼ねた「住民座談会」を開催し、地域住民の地域福祉への関心や意識を高めるとともに、それぞれの地域の現状や課題を話し合っ把握し、各地域で地域福祉の将来像を創っていく中で、貴重な意見をいただきましたので、これらを参考に令和2年度の早い時期での完成を目指してまいります。

また、「地域ささえあいセンター事業」については、被災された方々の置かれている状況が大きく変化する中、それぞれの被災世帯を訪問し、困りごとや各種相談への対応、交流の場づくりなどの支援を一体的に取り組むことにより、生活や住まいの再建へつなげていく重要な役割を担ってまいりました。

一方、令和元年度は全国的に災害が多く発生し、特に被害の大きかった宮城県丸森町社協からは本会に対し、災害ボランティアセンターの運営支援の依頼があったため、職員7名を2班に分けて丸森町社協に派遣し、支援活動を行ったことにより、運営方法及び課題点等について、改めて振り返りを行うことができ、今後の災害ボランティアセンターの運営に役立つ経験をいたしました。

また、介護サービス事業においては、新型コロナウイルスの感染拡大防止を徹底することに努めるとともに、もしもの時に備えての継続したサービスの提供についても各部署において協議を行いました。なお、介護報酬については、訪問介護事業において、身体介護等の利用者が大幅に減ってきている等の影響もあり、厳しい経営状況となっていますが、引き続き、利用者個々のニーズに応じた質の高い介護サービス等の提供を行うとともに、介護報酬の増収及び経費の削減等を図り、安定した介護保険事業経営に努めてまいります。

## II 重点項目

- i 市社協運営体制の整備と基盤強化
- ii 地域福祉推進力の強化
- iii 福祉利用者支援の強化
- iv 福祉人材の強化
- V 地域包括支援の強化

### Ⅲ 事業の実施状況

#### 【1】法人運営の基盤となる市社協運営体制の整備と基盤強化

##### 1 市社協運営体制の整備と基盤強化

###### (1) 理事会

###### 《第1回》

期 日 令和元年6月10日(月)  
場 所 西予市社会福祉協議会・本所 会議室  
出席人数 理事10人中8人出席 監事2人中2人出席  
案 件

###### ○ 報告

報告番号	件 名
報告第1号	専決処分第1号について(平成30年度)

###### ○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第1号	平成30年度事業報告について
議案第2号	平成30年度収支決算について
議案第3号	令和元年度第1次資金収支補正予算について
議案第4号	理事・監事候補者の選定について
議案第5号	評議員の補欠選任候補者の推薦について
議案第6号	評議員選任・解任委員会招集について
議案第7号	定時評議員会の開催について

###### 《第2回》

期 日 令和元年6月25日(火)  
場 所 西予市社会福祉協議会・本所 会議室  
出席人数 理事10人中7人出席 監事2人中2人出席  
案 件

###### ○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第8号	会長の選定について
議案第9号	副会長の選定について
議案第10号	常務理事の選定について
議案第11号	就業規則の一部を改正する規則制定について
議案第12号	臨時職員就業規則の一部を改正する規則制定について
議案第13号	非常勤職員就業規則の一部を改正する規則制定について
議案第14号	理事候補者の選定について

###### 《第3回》

###### 理事会の決議の省略

理事会の決議があったものとみなされた日

令和元年 9 月 25 日 (水)  
 決議事項を提案した者の氏名  
 会長 河野 敏雅  
 理事からの同意 11 人  
 監事からの確認 2 人  
 案 件

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 15 号	臨時職員就業規則の一部を改正する規則制定について
議案第 16 号	指定居宅介護支援事業所運営規程の一部を改正する規程制定について

《第 4 回》

□ 理事会の決議の省略

理事会の決議があったものとみなされた日  
 令和元年 12 月 28 日 (土)  
 決議事項を提案した者の氏名  
 会長 河野 敏雅  
 理事からの同意 11 人  
 監事からの確認 2 人  
 案 件

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 17 号	評議員辞任に伴う補欠選任者の推薦について
議案第 18 号	評議員選任・解任委員会招集について

《第 5 回》

期 日 令和 2 年 2 月 5 日 (水)  
 場 所 西予市社会福祉協議会・本所 会議室  
 出席人数 理事 11 人中 9 人出席 監事 2 人中 2 人出席  
 案 件

○ 報告

報告番号	件 名
報告第 2 号	理事の就任について

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 19 号	職員給与規則の一部を改正する規則制定について
議案第 20 号	嘱託職員就業規則の一部を改正する規則制定について
議案第 21 号	臨時職員就業規則の一部を改正する規則制定について

《第 6 回》

□ 理事会の決議の省略

理事会の決議があったものとみなされた日

令和 2 年 3 月 18 日（水）

決議事項を提案した者の氏名

会 長 河野 敏雅

理事からの同意 11 人

監事からの確認 2 人

案 件

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 22 号	職員給与規則の一部を改正する規則制定について
議案第 23 号	嘱託職員就業規則の一部を改正する規則制定について
議案第 24 号	臨時職員就業規則の一部を改正する規則制定について
議案第 25 号	指定介護予防支援事業所西予市地域包括支援センター運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 26 号	指定居宅介護支援事業所運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 27 号	指定訪問介護事業所運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 28 号	西予市介護予防・日常生活支援総合事業における第 1 号訪問事業所運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 29 号	障害者総合支援法に基づく運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 30 号	指定訪問入浴介護事業所運営規程の一部を改正する規程制定について
議案第 31 号	令和元年度 第 2 次補正予算について
議案第 32 号	令和 2 年度 事業計画について
議案第 33 号	令和 2 年度 資金収支予算について
議案第 34 号	第 3 回 評議員会の開催について
議案第 35 号	理事の辞任について
議案第 36 号	理事候補者の選定について

(2) 評議員会

《第 1 回：定時評議員会》

期 日 令和元年 6 月 25 日（火）

場 所 西予市社会福祉協議会・本所 会議室

出席人数 評議員 21 人中 17 人出席 監事 2 人中 2 人出席

出席理事 会長、副会長、常務理事

案 件

○ 報告

報告番号	件 名
報告第 1 号	専決処分第 1 号について（平成 30 年度）

○ 議案審議

議案番号	件名
議案第1号	平成30年度事業報告について
議案第2号	平成30年度収支決算について
議案第3号	令和元年度第1次資金収支補正予算について
議案第4号	理事及び監事の選任について

《第2回》

□ 評議員会の決議の省略

評議員会の決議があったものとみなされた日

令和元年7月17日(水)

決議事項を提案した者の氏名

会長 河野 敏雅

評議員からの同意 21人

案 件

○ 議案審議

議案番号	件名
議案第5号	理事の選任について

《第3回》

□ 評議員会の決議の省略

評議員会の決議があったものとみなされた日

令和2年3月26日(木)

決議事項を提案した者の氏名

会長 河野 敏雅

評議員からの同意 21人

案 件

○ 報告

報告番号	件名
報告第2号	評議員の交代について

○ 議案審議

議案番号	件名
議案第6号	令和元年度 第2次補正予算について
議案第7号	令和2年度 事業計画について
議案第8号	令和2年度 資金収支予算について
議案第9号	理事の解任及び選任について

(3) 監査会

期 日 令和元年5月27日(月)

場 所 西予市社会福祉協議会・本所

出席監事 奥野柳之介、井上尚喜

監査事項 会計監査

- ① 会計処理・契約状況
- ② 事業契約・予算の編成状況
- ③ 寄付金の取扱い
- ④ 事業報告・収支決算

業務監査

- ① 定款
- ② 評議員及び評議員会の開催状況
- ③ 理事・監事及び理事会の開催状況
- ④ 規則・規程の整備状況
- ⑤ 人事・労務管理

(4) 監事による現地調査

① 城川支所

期 日 令和元年 12 月 19 日 (木)  
実施場所 西予市社会福祉協議会・城川支所  
出席監事 奥野柳之介、井上尚喜  
調査事項 城川支所の体制及び事業の進捗状況

② 本所 (野村)

期 日 令和元年 12 月 19 日 (木)  
実施場所 西予市社会福祉協議会・本所  
出席監事 奥野柳之介、井上尚喜  
調査事項 本所の体制及び事業の進捗状況  
地域包括支援センターの体制及び事業の進捗状況

(5) 評議員選任・解任委員会

《第 1 回》

期 日 令和元年 6 月 27 日 (木)  
実施場所 西予市社会福祉協議会・本所  
出席人数 評議員選任・解任委員 5 名中 4 名出席  
案 件

○ 議案審議

議案番号	件 名
議案第 1 号	評議員の補欠選任について

《第 2 回》

期 日 令和 2 年 1 月 9 日 (木)  
実施場所 西予市社会福祉協議会・本所  
出席人数 評議員選任・解任委員 5 名中 4 名出席  
案 件



○ 議案審議

議案番号	件名
議案第2号	評議員の補欠選任について

(6) 役職員研修会の実施

愛媛県社会福祉協議会に講師を依頼し、社会福祉の重点課題と社会福祉協議会の事業について学ぶとともに役職員間の交流を図った。

期 日 令和元年6月25日(火)

実施場所 西予市社会福祉協議会・本所

参加者・本会の役員9名(理事・監事)

・事務局長、地域福祉課長心得、支所長、センター長、センター次長(2名)、総務係長、支所長補佐(2名)、総括サ責、居宅管理者(2名)、訪問管理者(2名)

内 容 テーマ「社会福祉の重点課題と社協事業について」

講 師：愛媛県社協 地域福祉課 山田真左紀 課長

(7) 経営会議

法人の経営状況の把握及び経営方針等を協議するため、年間6回幹部職員による経営会議を開催した。

【構成(8名)】

会長、常務理事、事務局長、地域福祉課長心得、支所長、センター長、センター次長(2名)

(8) 業務執行会議

法人運営と事業推進を効果的に進めるため、年間11回管理職等による業務執行会議を開催し協議を行った。

【構成(15名)】

常務理事、事務局長、地域福祉課長心得、支所長、センター長、センター次長(2名)、総務係長、支所長補佐(2名)総括サ責、居宅管理者(2名)、訪問介護管理者(2名)

(9) 関係機関・団体との連携強化

① 民生児童委員協議会及び関係機関・団体等との連携強化

民生児童委員協議会の定例会等に参加するとともに、老人クラブをはじめ、各福祉団体等の事業に協力して連携を強化した。

特に、地域福祉推進の担い手としての役割を持つ民生児童委員協議会には、給食サービス、ふれあい・いきいきサロン、安心カード見守り支援事業等の地域福祉事業についての協力を受け、協働で推進を行った。

② 社会福祉法人連絡会議の開催

社会福祉法に規定された「地域における公益的な取組」を、西予市内の社会福祉法人が連携・協働し、一体的に取り組むことで、多様化・深

刻化する地域の生活課題等に対応することなどを目的とした、「西予市社会福祉法人連絡会議」を開催した。

【参加法人等】

- ・ 西予総合福祉会
- ・ 西予市野城総合福祉協会
- ・ ひまわり育成会
- ・ 三瓶福祉会
- ・ 西予市社会福祉協議会
- \* 西予市福祉事務所

《第1回》

- 期 日 令和元年10月1日（木）
- 場 所 西予市教育保健センター「大ホール」
- 内 容 (1) 基調講演と Workshop  
テーマ：「社会福祉法人の連携による社会貢献 Part4」  
講 師：聖カタリナ大学 人間健康福祉学部  
教授 高杉 公人 氏  
\* 4つのグループに分かれての Workshop
- (2) 各法人からの話題提供と意見交換

③ 5法人の小委員会の開催

社会福祉法人連絡会議をスムーズに運営することを目的として、各法人の代表者による小委員会を開催し協議を行った。

《第1回》

- 期 日 令和元年11月11日（月）
- 場 所 松葉寮「会議室」
- メンバー 西予総合福祉会（3名）、西予市野城総合福祉協会（3名）、  
ひまわり育成会（1名）、三瓶福祉会（1名）、  
西予市社会福祉協議会（3名）
- 協議事項 ① 法人が連携して取組むこと  
② 法人が連携して地域住民と取組むこと  
③ その他「災害時の支援協力について」

《第2回》

- 期 日 令和2年1月28日（火）
- 場 所 松葉寮「会議室」
- 協議事項 ① 法人が連携して取組むこと  
② 災害時の法人連携について

(10) 会員制会費の推進

社会福祉協議会の経営基盤となる会員制会費を推進し、広く市民のご協力をいただいた。

- ① 募集期間 令和元年 7 月～8 月
- ② 会員 一般会員： 500 円以上  
特別会員：2,000 円以上
- ③ 実績

地 区	一般会員	特別会員	金 額 (円)
本所 (野村)	2,042	0	1,021,000
明 浜	1,144	0	579,000
宇 和	4,623	74	2,439,305
城 川	1,116	0	558,200
三 瓶	2,690	11	1,374,000
合 計	11,615	85	5,971,505

(11) 規則及び諸規程の整備

主には、働き方改革関連法に則した就業規則（嘱託・臨時・非常勤職員就業規則を含む）の見直し等を行った。

(12) B C P（事業継続計画）策定の推進

- ・常勤職員へのアンケート（11月）
- ・各部署へのヒアリング（2月）

(13) 職員研修委員会の設置（委員：6名）

- ・職員研修委員会設置要綱の作成（令和元年5月1日から適用）
- ・研修委員会の開催（5回）
- ・全職員対象研修

日 時：9月28日（土）10:00～12:00

研修内容：「介護・福祉職の接遇マナー」～おたがい心地よく～

- ・管理職対象研修

日 時：11月26日（火）13:30～15:00

研修内容：「ハラスメントを生まない 職場づくり」

2 広報活動の充実強化

(1) 社協だより「おあしす」を発行し、広く市民に社会福祉協議会活動の周知を図った。（発行回数5回）

(2) 本所（野村）だより及び支所だよりを発行し、地域に根付いた広報活動をおこなった。

(3) 社協のホームページを活用し、現況報告書・計算関係書類等の公表及び、社協・地域包括支援センターの活動、共同募金事業等の情報について常に情報を発信した。

また、「フェイスブック」を活用し、リアルタイムでの情報発信に努めた。

(4) 第 8 回西予市社会福祉大会の開催

西予市内の福祉関係者が一堂に会することにより、西予市における福祉向上のため、それぞれが役割を再認識し、連携・協働する体制づくりを発展させることを目的として第 8 回西予市社会福祉大会を開催した。

開催期日	令和元年 11 月 23 日 (祝日)
会 場	西予市宇和文化会館
参加者数	約 650 人
記念講演	講演内容「全盲夫婦によるトーク&コンサート」 講 師 大胡田 誠 氏 (全盲の弁護士) 大石 亜矢子 氏 (盲目のソングライター)
市長表彰	社会福祉功労者 3 人
市社協会長表彰	地域福祉功労者 8 人、3 グループ
市長感謝状	台風 19 号被災地支援 2 社
市社協会長感謝状	大口寄附者 4 人

3 西予市まごころ銀行の運営と寄付金活用事業の推進

(1) まごころ銀行の有効活用事業の実施

ふれあい・いきいきサロン事業、給食サービス事業等の事業費として有効活用に努めるとともに、豪雨災害により被災したワゴン車 (1 台) の整備に活用した。

(2) まごころ銀行の預託実績

社会福祉協議会活動の貴重な財源として、本所及び各支所にまごころ銀行を設置し、市民の皆様からの善意をいただいた。

(単位：円)

地 区	本所 (野村)	明 浜	宇 和	城 川	三 瓶	合 計
預 託 額	4, 448, 542	60, 000	1, 771, 267	1, 280, 444	36, 214	7, 596, 467

(3) まごころ銀行運営委員会

行政、議会、地域福祉、自治会、地区選出等関係者 9 人の委員による「まごころ銀行運営委員会」を開催し、まごころ銀行の事業内容及び予算・決算、その他について意見を求めた。

《第 1 回》

期 日	令和元年 5 月 31 日 (金)
場 所	西予市社会福祉協議会・宇和支所 2 階会議室
出席人数	委員 9 人中 7 人出席
審 議	

- (1) 平成 30 年度「まごころ銀行」収支決算について
- (2) その他

《第2回》

期 日 令和2年2月25日(火)  
 場 所 西予市社会福祉協議会・宇和支所 2階会議室  
 出席人数 委員9人中8人出席  
 報 告

- (1) まごころ銀行運営委員会委員の任期について  
 (2) 平成31年4月～令和2年1月「まごころ銀行預託金」の状況について

審 議

- (1) 令和元年度「まごころ銀行」活用に係る補正について  
 (2) 令和2年度「愛媛県南予地区里親会」に対する活動助成金の審査について  
 (3) 令和2年度「まごころ銀行」事業・予算について

4 各種募金等運動への協力・推進

(1) 日本赤十字社社員増強運動に伴う社資募集の協力

- ① 募集期間 令和元年5月～6月  
 ② 実績(円)

地 区	本所(野村)	明 浜	宇 和	城 川	三 瓶	合 計
金 額	1,053,308	576,100	2,076,201	559,002	1,201,501	5,466,112

(2) 共同募金運動

- ① 募集期間 令和元年10月～12月  
 ② 実績(円)

地 区	本 所 (野村)	明 浜	宇 和	城 川	三 瓶	小 計	県本会受 付按分額	合 計
金 額	1,612,769	874,447	4,228,908	915,581	1,427,500	9,059,205	357,567	9,416,772

※「県本会受付按分額」は愛媛県共同募金会受付分を人口・世帯の指標を元に20の市町に按分した額

(3) 歳末たすけあい運動

- ① 募集期間 令和元年11月～12月  
 ② 実績(円)

地 区	本所(野村)	明 浜	宇 和	城 川	三 瓶	合 計
金 額	581,700	56,000	1,374,265	324,600	915,680	3,252,245

【2】住民参加の地域福祉推進力の強化

1 ふれあい・いきいきサロンの推進

ひとり暮らしの高齢者等と地域住民(ボランティア等)が、自宅から歩いていける場所(集会所等)に気軽に集い、ふれあいを通して生きがいくくり・仲間づくりの輪を広げたり、地域の健康づくり(介護予防)の拠点として機能する活動を推進した。

- |                 |                       |
|-----------------|-----------------------|
| (1) サロン研修交流会の開催 | 野村地区：コロナウィルス感染防止のため中止 |
|                 | 明浜地区：参加者 41人          |
|                 | 宇和地区：参加者 56人          |
|                 | 城川地区：参加者 27人          |
| (2) 各サロンへの助成    | 野村：54サロン 1,080,000円   |
|                 | 明浜：8サロン 160,000円      |
|                 | 宇和：40サロン 830,000円     |
|                 | 城川：11サロン 220,000円     |
|                 | 三瓶：13サロン 260,000円     |

## 2 地域福祉活動計画策定への取組み

- (1) 策定委員会の開催：1回（令和2年1月31日）

（協議内容） ※ 下記の第1層協議体の開催と兼ねる

- ・ 中間報告及び協議
- ・ 策定期間の延長

- (2) 住民座談会への取組み ※ 下記の第2層協議体の開催と兼ねる  
延べ12回開催

旧町単位で2回の住民座談会を設け、6月から10月にかけて各まちづくり組織、自治会、地区社協（宇和地区）、公民館等と連携して開催した。なお、野村地区惣川、大野ヶ原については地理的な関係から公民館及び集会所で、意見交換方式での座談会を行った。

## 3 生活支援体制整備事業（受託事業）の推進

- (1) 生活支援コーディネーターの配置

第1層コーディネーターの配置 1名（市全域）

第2層コーディネーターの配置 4名（旧町域）

※1名は市全域コーディネーターと兼務

- (2) 「支え合い推進会議」（協議体）の設置

- ・ 第1層協議体の設置（市全域）
- ・ 第1層協議体開催：令和2年1月31日（金）
- ・ 第2層協議体の設置（旧町単位）
- ・ 第2層協議体開催：延べ12回開催

- (3) 地域支援の担い手の養成及び住民主体による活動の支援

ポイント制ボランティア 登録者 96人

サポーター・ステップアップ研修会 6回（延べ135人参加）

※3月以降中止（コロナ対策）

- (4) 支え合いの地域づくり研修会（3回）

- ・ 第1回 城川地区 参加者：25人

- ・ 第2回 三瓶町周木区 参加者：100人
- ・ 第3回 城川地区 参加者：31人

(5) 生活支援コーディネーター研修会

日 程：平成31年4月25日（木）

参加者：第1層・第2層コーディネーター、地域包括支援センター職員

(6) 先進地視察研修

- ・ 令和元年9月9日（月）～10日（火）  
研修先：いきがい・助け合いサミット in 大阪
- ・ 令和2年1月10日（金）～11日（土）  
研修先：福岡県うきは市、大分県日田市

(7) 西予市「地域のお宝」パンフレット作成 1回

4 地域ささえあいセンター事業（受託事業）の推進

平成30年7月の豪雨災害で被災された市民が、安心した日常生活を取り戻し生活再建ができるよう、見守りや生活支援、地域交流の促進等の総合的な支援を行うことを目的として平成30年10月より事業を開始した。

(1) 西予市地域ささえあいセンターの設置

- ・ 本所（野村・城川）
- ・ 宇和サテライト（宇和・明浜・三瓶）

(2) 各種会議の開催

- ① 運営会議の開催 12回（社協内部：毎月開催）
- ② 連携会議の開催 12回（行政、社協、県社協等：毎月開催）  
※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面にて開催
- ③ ケース会議の開催 12回（困難事例等に係る関係者：毎月開催）

(3) 西予市地域ささえあいセンター研修会の開催

- ・ 平成31年4月3日（水）

(4) 平成30年7月豪雨災害に伴う弁護士相談会の開催：2回

回数	日 程	会 場
第1回	7月23日 13:30～17:00	野村保健福祉センター
第2回	10月27日 13:30～17:00	野村保健福祉センター

(5) 各種研修会等への参加 3回

名 称	日 程	会 場	出席者
水害被災家屋のメンテナンス講習会	7月14日	野村保健福祉センター	6人

ボランティア交流研修会 「傾聴ってナニ？」	11月28日	総合センターしろかわ	2人
住まいの再建に関する融資 説明会	12月7日	野城ふれあい館	6人

(6) 愛媛県地域地域支え合いセンター会議・研修会の参加

① 連絡会議 2回

回数	日程	会場	出席者
第1回	4月18日	宇和島市総合福祉センター	センター長、副センター長、コーディネーター
第2回	9月17日	大洲市総合福祉センター	センター長

② 関係団体連絡会議 3回

回数	日程	会場	出席者
第1回	5月29日	大洲市平公民館	センター長、副センター長、コーディネーター
第2回	11月6日	西予市図書交流館まなびあん	センター長、副センター長、コーディネーター
第3回	3月17日	大洲市総合福祉センター	センター長

※ 出席者：県行政、4市行政、4市センター、県センター、関係団体（県社会福祉士会、県相談支援協会、えひめリソースセンター、JVOAD等）

③ 担い手養成研修：8回（参加対象：4センター、20市町行政・社協等）

回数	日程	会場	出席者
第1回	5月29日	大洲市平公民館	センター長 他10名
第2回	6月17日	西予市教育保健センター	副センター長 他11名
第3回	7月17日	西予市図書交流館まなびあん	センター長 他4名
第4回	7月18日	八幡浜市保健福祉センター	生活支援相談員 7名
第5回	11月5日	西予市教育保健センター	生活支援相談員 6名
第6回	11月6日	西予市図書交流館まなびあん	センター長 他4名
第7回	12月3日	西予市教育保健センター	センター長 他11名
第8回	2月19日	大洲市総合福祉センター	センター長 他9名

④ えひめ豪雨災害支援情報共有会議 10回

回数	日程	会場	出席者
第1回	5月20日	大洲市総合福祉センター	センター長
第2回	6月17日	西予市教育保健センター	副センター長・コーディネーター
第3回	7月17日	西予市図書交流館まなびあん	センター長
第4回	8月19日	宇和島市役所	センター長



第5回	9月17日	大洲市総合福祉センター	センター長
第6回	10月20日	西予市教育保健センター	センター長
第7回	11月18日	宇和島市役所	センター長
第8回	12月16日	大洲市総合福祉センター	センター長
第9回	1月20日	西予市教育保健センター	センター長
第10回	2月17日	宇和島市役所	センター長

被災状況、支援状況、県内外のNPO等の活動状況等の情報共有、その情報や出席者の見識技能や出席者が所属する団体が持つ機能などにより問題への対応策を検討し、行政関係・社協関係をはじめ、NPOなどの支援団体など幅広い参加者が顔の見える関係を築きながら会議を開催。

発災後、通算で28回開催。3月16日は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。

(7) 西予市地域ささえあいセンターだよりの発行：3回（6月、11月、3月）

(8) その他

① 令和元年度生活支援相談活動管理者・担当者全国連絡会議

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

② のむら復興まちづくりデザインワークショップへの参加 8回

回数	日程	会場	出席者
第1回	5月24日	野村公民館 3F	センター長・コーディネーター
第2回	6月24日	野村公民館 3F	コーディネーター・野村地区担当
第3回	7月23日	野村公民館 3F	コーディネーター・野村地区担当
第4回	8月22日	野城ふれあい館 2階ホール	コーディネーター・野村地区担当
第5回	9月25日	野城ふれあい館 2階ホール	コーディネーター・野村地区担当
第6回	10月24日	野城ふれあい館 2階ホール	野村地区担当
番外	12月18日	野城ふれあい館 2階ホール	コーディネーター
番外	2月16日	まち歩き	コーディネーター・野村地区担当

### 【3】良質な福祉サービス提供へ向けた事業の推進

#### 1 在宅福祉サービスの推進

- ・ 居宅介護支援事業 本所、宇和支所
- ・ 訪問介護事業 本所、宇和支所、城川支所
- ・ 訪問入浴介護事業 宇和支所（西予市を全域カバー）
- ・ 障害福祉サービス事業 本所、宇和支所、城川支所
- ・ 第1号訪問事業 本所、宇和支所、城川支所
- ・ 第1号通所事業 本所、城川支所
- ・ 地域生活支援事業 宇和支所

上記の事業所体制により介護サービス事業及び障害福祉サービス事業を推進した。

- (1) 「業務執行会議」の中で、経営状況及び課題の改善等について協議を行った。
- (2) 各事業所管理者と常務理事・事務局長で構成する「管理者会」（介護予防・防止委員会を兼ねる）を年2回開催し、「経営会議」の内容等の周知及び介護予防・防止についての協議を行った。
- (3) 介護知識・技術等の向上のため、積極的に各種研修等に参加した。
- (4) 介護福祉士資格取得のための助成及び居宅介護支援専門員研修費の助成等を行い、職員の負担軽減を図るとともに、資質向上及び雇用の維持・確保に努めた。

## 2 法人後見事業の推進

### (1) 法人後見受任体制整備

法律関係者2名、医療・福祉関係者1名、学識経験者1名、行政関係者1名からなる「法人後見運営委員会」を設置

(2) 運営委員会の開催：1回（令和2年3月25日）

(3) 法人後見受任者：0件（令和元年度）

## 3 福祉サービス利用援助事業の推進

愛媛県社会福祉協議会から福祉サービス利用援助事業を受託し、判断能力に不安のある方に対し、福祉サービスの適切な利用のため一連の援助を行った。

令和2年3月末日現在	利用者数	6人
	生活支援員（含む登録）	4人
令和元年度における相談件数	問い合わせ	2件
	初回相談	1件
	相談援助	1件

## 【4】生活支援・福祉等総合相談事業の推進、ボランティア活動への支援及び福祉人材養成・確保に関する事業の実施

### 1 福祉等総合相談事業の推進

#### (1) 法律相談（弁護士）

本所・各支所にて開催（年25回開催 相談件数：109件）

#### (2) 心配ごと相談（民生委員）

本所・各支所にて開催（年56回開催 相談件数：43件）

#### (3) 登記相談（司法書士）

宇和支所にて開催（年5回開催 相談件数：14件）

## 2 生活支援の推進

### (1) 生活福祉資金貸付事業の推進（愛媛県社協からの受託事業）

本所・各支所にて貸付を推進した

年間相談件数：27件（内、貸付件数：2件）

### (2) 小口資金貸付事業の推進

宇和支所にて生活困窮者に対し一時的な貸付を行った。（3件）

### (3) 緊急食糧支援ネットワーク事業の推進（愛媛県社協からの受託事業）

生活困窮等により、食糧の確保が困難な者（世帯）に対して、緊急的に食糧の支給を実施（2件）

### (4) 安心カードみまもり支援事業の推進

西予市民生児童委員協議会の協力のもと、各地区において安心キットについての周知及び利用を推進した。

#### 【対象者等】

- ・ 75歳以上の一人暮らし世帯
- ・ 75歳以上の世帯
- ・ 身体障害者等の手帳所持者
- ・ その他、地区民生児童委員協議会会長が適当と認める者

#### 【利用実績】（令和2年3月末現在）

		明浜支所	宇和支所	城川支所	三瓶支所	本所	合計
独居世帯	利用世帯数	95	351	125	164	309	1,044
	利用者数	95	351	125	164	309	1,044
高齢者世帯	利用世帯数	27	139	43	33	119	361
	利用者数	54	278	84	64	238	718
障害者手帳所持者	利用世帯数	3	10	12	3	20	48
	利用者数	3	10	12	3	20	48
その他	利用世帯数	8	30	6	12	44	100
	利用者数	9	31	6	14	60	120
合計	利用世帯数	133	530	186	212	492	1,553
	利用者数	161	670	227	245	627	1,930

## 3 ボランティア活動への支援等

### (1) ボランティア活動の推進

#### ① ボランティア養成講座の開催

2講座、参加人数：計37人 修了者：計27人

#### ② ボランティア活動保険の加入促進（2,223人加入）

### (2) 災害ボランティアセンターへの職員派遣

派遣場所：宮城県丸森町社協「災害ボランティアセンター」

【第1班】 4名  
活動日：11月1日（金）～5日（火）  
活動内容：マッチング班（保健師は救護班兼務）

【第2班】 3名  
活動日：11月7日（木）～11日（月）  
活動内容：資材・送迎班

4 福祉人材養成・確保に関する事業の実施

(1) 高齢者に関する介護知識・技術等の普及・啓発

- ① 「在宅介護者の集い」を開催（参加者10人）
- ② 福祉教育の推進（小学校1回、中学校10回）

(2) 「介護福祉士資格取得支援事業」「介護支援専門員更新研修費助成事業」  
の実施

【5】介護用品販売事業

明浜支所において介護用品（紙オムツ）の販売を行った。

・ 年間利用者数 23人      販売回数 111回

以下、本所及び各支所の事業報告項目

拠点区分	サービス区分	事業名	
1. 法人運営事業	1. 法人運営事業	本所業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○理事会の開催 (6回)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 内、3回は「決議の省略」</li> </ul> </li> <li>○評議員会の開催 (3回)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 内、2回は「決議の省略」</li> </ul> </li> <li>○監査会の開催 (1回)</li> <li>○監事による現地調査 (本所・城川支所)</li> <li>○評議員選任・解任委員会 (2回)</li> <li>○役職員研修会の実施</li> <li>○経営会議の開催 (6回)</li> <li>○業務執行会議の開催 (11回)</li> <li>○市内社会福祉法人連絡会 (1回)</li> <li>○規則、諸規程の見直し</li> <li>○法人業務の運営</li> <li>○本所・各支所間の連絡調整</li> <li>○県社会福祉大会への参加 (143人)</li> </ul>
	2. 支所法人運営事業	野村業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全戸会員制会費の推進</li> <li>○車輛の維持・管理</li> </ul>
	3. まごころ銀行運営事業	本所業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○まごころ銀行運営委員会の開催 2回</li> <li>○活用事業 (2,842,287円)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・南予里親の会助成 30,000円</li> <li>・社協広報誌作成費等 524,710円</li> <li>・社協ホームページ運営費 183,600円</li> <li>・職員募集チラシ折込料他 80,037円</li> <li>・市社会福祉大会事業費 764,397円</li> <li>・福祉サービス利用援助事業 19,446円</li> <li>・法人後見事業 61,384円</li> <li>・ワゴン車整備費 1,023,481円</li> <li>・運営委員等旅費 58,500円</li> <li>・お礼状等 (和紙・線香) 96,732円</li> </ul> </li> </ul>
		野村業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>○預託件数 116件 (金銭預託：116件、物品預託：0件)</li> <li>○預託金額 4,448,542円</li> <li>○活用事業 (2,680,646円)                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者生活支援事業 1,188,143円</li> <li>・家族介護支援事業 251,478円</li> <li>・給食サービス事業 1,241,025円</li> </ul> </li> </ul>

拠点区分	サービス区分	事業名	
2. 地域福祉活動事業	4. 調査・企画・広報事業	本所業務	○社協広報「おあしす」の発行（年5回） ○社協ホームページ・フェイスブックの運用 ○地域福祉活動計画の策定 ・策定委員会の開催 1回 ・住民座談会 延べ12回
		野村業務	○野村だよりの発行（年12回）
	5. 地区社協育成事業		
	6. 高齢者生活支援事業	本所業務	○「せいよ寄り添い生活支援事業」の実施 未実施
	6. 高齢者生活支援事業	野村業務	○ふれあい・いきいきサロン事業 ・高齢者サロン 54箇所 ※1ヶ所 解散、4ヶ所 休止 ・サロン交流研修会の開催 中止 ○安心カードみまもり支援事業 「安心キット」利用実績（3月末現在） ・利用世帯数 492世帯 ・利用者数 627人 （内訳） □独居世帯（75歳以上） ・利用世帯数 309世帯 ・利用者数 309人 □高齢者世帯（75歳以上） ・利用世帯数 119世帯 ・利用者数 238人 □身体障害者等手帳所持者 ・利用世帯数 20世帯 ・利用者数 20人 □その他（必要と思われる方） ・利用世帯数 44世帯 ・利用者数 60人
		野村業務	○紙おむつ配布（社協独自） ・年6回 延べ177人 ○車いす貸与（短期間） 42件
	8. 給食サービス事業	野村業務	○給食サービス ・年12回 延べ配食数 2,603食 ・ボランティア人数 122人

拠点区分	サービス区分	事業名	
	9. ボランティア活動 推進事業	野村業務	○ボランティア研修会 中止 ○ふれあい郵便 月1回：対象者数（平成30年度当初） 241人 ○夏休みチャレンジ☆ボランティア 参加人数 27人 ○ボランティア保険加入促進 255人 ○災害ボランティア支援 64人
	10. 生活支援体制整備 事業	本所業務	○生活支援コーディネーターの設置（第1層） ○協議体の設置・運営 （第1層） 1回 （第2層） 延べ12回 ○ポイント制ボランティアの推進 登録者 96人 ○介護予防サポーター養成講座の協力 ○介護予防サポーターステップアップ研修・ 連絡会の開催 6回（延べ135人参加） ○支え合い地域づくり研修会の開催 3回 （城川・三瓶町周木） ○中川地区の高齢者支援を考える会 1回 ○西予市「地域のお宝」パンフ作成 1回
		野村業務	○生活支援コーディネーターの設置（第2層） ○ポイント制ボランティアの推進
	11. 福祉等総合相談事業	野村業務	○法律相談 年6回 相談件数 30件 ○心配ごと 年11回 相談件数 16件 ※3月の心配ごとは新型コロナウイルス感染症防止のため中止
	12. 福祉サービス利用 援助事業		
	13. 法人後見事業		
	14. 地域ささえあいセン ター事業	本所 （野村・城 川エリア）	○支援対象世帯数（令和2年3月末現在） 建設型仮設 50世帯 みなし仮設 6世帯 在宅 400世帯 その他 11世帯 合計 467世帯

拠点区分	サービス区分	事業名																																																						
		<p>○支援件数（4月～3月）</p> <table border="0"> <tr> <td>建設型仮設</td> <td>3, 206件</td> </tr> <tr> <td>みなし仮設</td> <td>138件</td> </tr> <tr> <td>在宅</td> <td>2, 934件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>291件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>6, 569件</td> </tr> </table> <p>○相談内容（4月～3月）※複数回答</p> <table border="0"> <tr> <td>家族関係</td> <td>39件</td> </tr> <tr> <td>経済面</td> <td>17件</td> </tr> <tr> <td>居住関係（仮設）</td> <td>9件</td> </tr> <tr> <td>居住関係（再建）</td> <td>198件</td> </tr> <tr> <td>就労関係</td> <td>7件</td> </tr> <tr> <td>介護・福祉関係</td> <td>31件</td> </tr> <tr> <td>健康・医療関係</td> <td>162件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>201件</td> </tr> </table> <p>○他機関へのつなぎ件数（4月～3月） ※複数回答</p> <table border="0"> <tr> <td>行政</td> <td>3, 444件</td> </tr> <tr> <td>社会福祉協議会</td> <td>55件</td> </tr> <tr> <td>地域包括支援センター</td> <td>39件</td> </tr> <tr> <td>介護事業所</td> <td>11件</td> </tr> <tr> <td>障害者支援事業所</td> <td>2件</td> </tr> <tr> <td>子ども・子育て支援機関</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>医療機関</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>就労支援機関</td> <td>0件</td> </tr> <tr> <td>民生委員・児童委員</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3件</td> </tr> </table> <p>○地域住民相互の交流促進を図るための取組等（4月～3月）</p> <table border="0"> <tr> <td>サロン活動</td> <td>57回： 767人</td> </tr> <tr> <td>自治会活動支援</td> <td>1回： 26人</td> </tr> <tr> <td>仮設住宅と地域の交流</td> <td>2回： 17人</td> </tr> <tr> <td>研修・イベント等</td> <td>59回： 1,198人</td> </tr> </table>	建設型仮設	3, 206件	みなし仮設	138件	在宅	2, 934件	その他	291件	合計	6, 569件	家族関係	39件	経済面	17件	居住関係（仮設）	9件	居住関係（再建）	198件	就労関係	7件	介護・福祉関係	31件	健康・医療関係	162件	その他	201件	行政	3, 444件	社会福祉協議会	55件	地域包括支援センター	39件	介護事業所	11件	障害者支援事業所	2件	子ども・子育て支援機関	0件	医療機関	0件	就労支援機関	0件	民生委員・児童委員	5件	その他	3件	サロン活動	57回： 767人	自治会活動支援	1回： 26人	仮設住宅と地域の交流	2回： 17人	研修・イベント等	59回： 1,198人
建設型仮設	3, 206件																																																							
みなし仮設	138件																																																							
在宅	2, 934件																																																							
その他	291件																																																							
合計	6, 569件																																																							
家族関係	39件																																																							
経済面	17件																																																							
居住関係（仮設）	9件																																																							
居住関係（再建）	198件																																																							
就労関係	7件																																																							
介護・福祉関係	31件																																																							
健康・医療関係	162件																																																							
その他	201件																																																							
行政	3, 444件																																																							
社会福祉協議会	55件																																																							
地域包括支援センター	39件																																																							
介護事業所	11件																																																							
障害者支援事業所	2件																																																							
子ども・子育て支援機関	0件																																																							
医療機関	0件																																																							
就労支援機関	0件																																																							
民生委員・児童委員	5件																																																							
その他	3件																																																							
サロン活動	57回： 767人																																																							
自治会活動支援	1回： 26人																																																							
仮設住宅と地域の交流	2回： 17人																																																							
研修・イベント等	59回： 1,198人																																																							
	15. 生活福祉資金貸付事業	本所業務 ○県社協、各支所、福祉事務所等との連絡調整																																																						



拠点区分	サービス区分	事業名	
		野村業務	○貸付件数 0件 ○相談件数 4件
	16. 小口資金貸付事業	宇和業務	
3. 共同募金配分事業	17. 一般募金配分金事業	本所業務	○老人クラブ助成（市老ク連合会へ） ○身体障害者協会活動助成（市身障協会へ） ○手をつなぐ育成会助成（4地区） ○福祉協力校助成（21校） ○少年の日記念品贈呈事業 @1,000円×305人（内1名転校） ○母子会活動助成（市母子寡婦福祉会へ） ○民生児童委員協議会活動助成（市民協へ） ○更生保護女性会活動助成 （市更生保護女性会へ） ○ボランティア団体助成 16団体 ○ボランティア連絡協議会助成
		野村業務	○給食サービスの集い 6地区 参加人数 326人 ○お年寄りと子供の談話室助成 3地区 ○ふれあいいきいきサロン保険加入 ○わたしへのごほうび講座 中止 ○イベントでのバルーン配布 2回 ○子供会活動助成 6地区 ○見守りネットワークの推進 ・研修会 7箇所 参加人数 246人 ・見守り対象者 168人 ・集落員（ボランティア） 252人
	18. 歳末たすけあい配分事業	本所業務	○施設配分 特産品の送付 28施設 (632名) ○養護施設 義援金 34人 支度金 2人 ○療育センター 義援金 13人
		野村業務	○餅配分 209世帯 232人 ○低所得世帯 1世帯 1人 ○作業所支援 1件 ○惣川クリスマス会 参加者 48人
4. 居宅介護等事業	19. 居宅介護支援事業	野村業務	○令和2年3月現在（170人）

拠点区分	サービス区分	事業名	
			介護予防支援受託（15人） ・要支援1 2人 ・要支援2 13人 第1号介護予防支援受託（2人） ・事業対象 2人 介護保険（153人） ・要介護1 64人 ・要介護2 48人 ・要介護3 19人 ・要介護4 18人 ・要介護5 4人
	20. 訪問介護事業	本所業務	○介護職員処遇改善加算 介護職員 前期一時金（12月） 42人 介護職員 後期一時金（5月） 42人
		野村業務	○令和2年3月現在（24人） ・要介護1 11人 ・要介護2 8人 ・要介護3 3人 ・要介護4 2人 ・要介護5 0人
	21. 訪問入浴介護事業	本所業務	○介護職員処遇改善加算 介護職員 前期一時金（12月） 12人 介護職員 後期一時金（5月） 10人
	22. 障害福祉サービス事業	本所業務	○福祉・介護職員処遇改善加算 介護職員 前期一時金（12月） 33人 介護職員 後期一時金（5月） 26人
		野村業務	○令和2年3月現在 3人
	23. 第1号訪問事業	本所業務	○介護職員処遇改善加算 介護職員 前期一時金（12月） 42人 介護職員 後期一時金（5月） 42人
		野村業務	○令和2年3月現在（18人） ・要支援1 4人 ・要支援2 10人 ・事業対象 4人
	24. 第1号通所事業	野村業務	○令和2年3月現在 61人
	25. 地域生活支援事業	野村業務	○令和2年3月現在 0人

拠点区分	サービス区分	事業名	
5. 介護用品販売事業	26. 介護用品販売事業		

介護職員等の処遇改善については、処遇改善加算対象外の介護職員等についても処遇改善加算事業に準じて改善を図った。

○ 処遇改善加算対象外の状況

・訪問入浴介護	前期一時金（12月）	3人
	後期一時金（5月）	3人
・第1号通所	前期一時金（12月）	4人
	後期一時金（5月）	4人

拠点区分	サービス区分	事業名
1. 法人運営事業	1. 法人運営事業	
	2. 支所法人運営事業	○支所の運営事務 ○全戸会員制会費の推進 ○車輛の維持・管理 ○県社会福祉大会への参加
	3. まごころ銀行運営事業	○預託件数 2件 ○預託金額 60,000円 ○活用事業(160,000円) ・高齢者生活支援事業 160,000円
2. 地域福祉活動事業	4. 調査・企画・広報事業	○明浜支所だよりの発行(年3回) ○地域福祉活動計画住民座談会 2回
	5. 地区社協育成事業	
	6. 高齢者生活支援事業	○ふれあいいいきサロン事業 ・高齢者サロン 7箇所 ・子育てサロン 1箇所 ・サロン研修会 参加者数41人 ○安心カードみまもり支援事業 「安心キット」利用実績(3月末現在) ・利用世帯数 133世帯 ・利用者数 161人 (内訳) □独居世帯(75歳以上) ・利用世帯数 95世帯 ・利用者数 95人 □高齢者世帯(75歳以上) ・利用世帯数 27世帯 ・利用者数 54人 □身体障害者等手帳所持者 ・利用世帯数 3世帯 ・利用者数 3人 □その他(必要と思われる方) ・利用世帯数 8世帯 ・利用者数 9人
	7. 家族介護支援事業	○車いす貸与(短期間) 4件
	8. 給食サービス事業	○給食サービス 年12回 延べ1,081食

拠点区分	サービス区分	事業名
	9. ボランティア活動 推進事業	○アロマセラピー講座 中学生 12人 ○福祉協力校 2校 ○ボランティア活動保険加入促進 101人 ○ボランティア団体助成 8団体 ○福祉関係備品貸出 2件
	10. 生活支援体制整備 事業	○生活支援コーディネーターの設置（第2層）
	11. 福祉等総合相談事業	○法律相談 年2回 相談件数 5件 ※5月・11月については相談予約が無く中止 ○心配ごと相談 年7回 相談件数 4件 ※3月は、新型コロナウイルス感染防止のため中止 ○相談員研修会 中止
	12. 福祉サービス利用 援助事業	
	13. 法人後見事業	
	14. 地域ささえあいセン ター事業	
	15. 生活福祉資金貸付 事業	○貸付件数 0件 ○相談件数 1件
	16. 小口資金貸付事業	
3. 共同募金配分事業	17. 一般募金配分金事業	○坊ちゃん劇場・「出前授業」 小・中学生 230人 ○おはなし会 親子 19人
	18. 歳末たすけあい配分 事業	○歳末たすけあい配分 ・高山保育所クリスマス会 参加者数 31人
4. 居宅介護等事業	19. 居宅介護支援事業	
	20. 訪問介護事業	
	21. 訪問入浴介護事業	
	22. 障害福祉サービス 事業	
	23. 第1号訪問事業	
	24. 第1号通所事業	
	25. 地域生活支援事業	
5. 介護用品販売事業	26. 介護用品販売事業	○紙おむつ販売 年間利用者数 23人 販売回数 111回

拠点区分	サービス区分	事業名
1. 法人運営事業	1. 法人運営事業	
	2. 支所法人運営事業	○支所の運営事務 ○全戸会員制会費の推進 ○車輛の維持・管理 ○県社会福祉大会への参加
	3. まごころ銀行運営事業	○預託件数 51件 (金銭預託：50件、物品預託：1件) ○預託金額 1,771,267円 ○活用事業(2,234,879円) ・高齢者生活支援事業 923,960円 ・給食サービス事業 1,310,919円
2. 地域福祉活動事業	4. 調査・企画・広報事業	○宇和支所だよりの発行(年4回) ○地域福祉活動計画地区座談会 2回
	5. 地区社協育成事業	○地区社協育成助成 ・7地区社協(一般会費の約50%を助成) ○地区社協懇談会 1箇所
	6. 高齢者生活支援事業	○ふれあいいきいきサロン事業 ・高齢者サロン 38箇所 ・子育てサロン 1箇所 ・障害者サロン 1箇所 ・サロン交流研修会 参加者数 56人 ○安心カードみまもり支援事業 「安心キット」利用実績(3月末現在) ・利用世帯数 530世帯 ・利用者数 670人 (内訳) □独居世帯(75歳以上) ・利用世帯数 351世帯 ・利用者数 351人 □高齢者世帯(75歳以上) ・利用世帯数 139世帯 ・利用者数 278人 □身体障害者等手帳所持者 ・利用世帯数 10世帯 ・利用者数 10人 □その他(必要と思われる方) ・利用世帯数 30世帯

拠点区分	サービス区分	事業名
		・利用者数 31人
	7. 家族介護支援事業	○「介護者の集い」の開催 年1回 10人 ○車いすの貸与（短期間） 14件
	8. 給食サービス事業	○給食サービス（7地区で実施） ・各地区年12回 配食数延べ 7,336食 ・給食ボランティア（調理）延べ 332人 ・配食は民生児童委員
	9. ボランティア活動 推進事業	○ボランティア活動育成事業 ・ボランティア保険の加入促進 加入者数430人 ・朗読（読み聞かせ）ボランティア養成講座 入門編 受講生22人 修了者数15人 ・朗読ボランティア研修会 現任研修 年間4回開催 参加者数延べ87人 おはなし会 1回 参加者数27名 ・傾聴ボランティア養成講座 中級編 受講生15人 修了者数12人 ・福祉ふれあい体験ボランティア 実人数89人 参加者数延べ342人 ・西予市ボランティア連絡協議会 総会・研修会 参加者34人(21団体) ・南予地域ボランティア交流会への協力 ○福祉教育推進事業 ・小学校 1回開催・参加者数延べ 27人 ・中学校 7回開催・参加者数延べ 980人 ○福祉関係備品貸出 22件
	10. 生活支援体制整備事業	○生活支援コーディネーターの設置（第2層）
	11. 福祉等総合相談事業	○法律相談所 年6回 相談件数 3.0件 ○心配ごと相談所 年22回 相談件数 1.6件 ※3月（2回）新型コロナウイルス感染防止のため中止 ○登記相談 年5回 相談件数 1.4件 ※11月開催は、相談予約が無く中止 ○一般相談 5件 ○相談事業の広報
	12. 福祉サービス利用 援助事業	○令和2年3月現在 利用者数 6人 直接支援 2人

拠点区分	サービス区分	事業名
		相談件数 4件 (問合せ2件、初回相談1件、相談援助1件)
	13. 法人後見事業	令和2年3月現在 受任件数0件 会議の開催 ・運営委員会 1回 ・受任審査会 0回
	14. 地域ささえあいセンター事業 【宇和サテライトエリア】	○支援対象世帯数 (令和2年3月末現在) 応急仮設 24世帯 みなし仮設 27世帯 在宅 192世帯 その他 12世帯 合計 255世帯 ○支援件数 応急仮設 913件 みなし仮設 571件 在宅 663件 その他 201件 合計 2,348件 ○相談内容 ※複数回答 家族関係 5件 経済面 7件 居住関係(仮設) 2件 居住関係(再建) 17件 就労関係 4件 介護・福祉関係 5件 健康・医療関係 18件 その他 19件 合計 77件 ○他機関へのつなぎ件数 ※複数回答 行政 1,098件 社会福祉協議会 3件 地域包括支援センター 25件 介護事業所 5件 民生委員・児童委員 2件 その他 1件 合計 1,134件



拠点区分	サービス区分	事業名
		○地域住民相互の交流促進を図るための取組等 サロン活動                            35回：135人 仮設住宅等と地域の交流            1回：16人 研修・イベント等                    17回：112人
	15. 生活福祉資金貸付事業	○貸付件数                                    2件 ○相談件数                                    17件
	16. 小口資金貸付事業	○貸付件数                                    3件
3. 共同募金配分事業	17. 一般募金配分金事業	○老人福祉活動事業 ・ふれあい暑中見舞い事業 一人暮らし高齢者            424人 ・一人暮らし高齢者激励会(助成)    182人(5箇所) ・地域の縁側事業                            1箇所 ○障害児・者福祉活動事業 ・「おイネ号」で旅をしよう!Part19 「秋の奥道後・大観覧車くるりんとデバ地下の旅」(松山市) 障害者、高齢者、ボランティア            69人 ○児童・青少年福祉活動事業 ・夏休みおたのしみ映画祭 「怪盗グルーのミニオン大脱走」            約300人 ・青少年健全育成事業(地区社協等へ助成)7箇所 ・人形劇フェスティバル 「おもしろげきじょう」                    約130人 ○子育て支援事業 ・親子ヨガ教室 4回開催 参加者数延べ175人 ・私へのごほうび講座 3回開催 参加者数延べ 39人 ○福祉育成・援助活動事業 ・共同募金運動啓発
	18. 歳末たすけあい配分事業	○重度心身障害児施設                    4人 ○宇和地区作業所等助成                    2施設 ○低所得世帯                                24世帯・43人 ○在宅介護者                                46人 ○交通災害遺児                            0人 ○在宅心身障害児                            8人
4. 居宅介護等事業	19. 居宅介護支援事業	○令和2年3月現在(257人) 介護予防支援受託(21人)

拠点区分	サービス区分	事業名
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・要支援1 6人</li> <li>・要支援2 15人</li> <li>第1号総合事業受託(3人)</li> <li>・事業対象 3人</li> <li>介護保険(233人)</li> <li>・要介護1 74人</li> <li>・要介護2 75人</li> <li>・要介護3 36人</li> <li>・要介護4 35人</li> <li>・要介護5 13人</li> </ul>
	20. 訪問介護事業	○令和2年3月現在(64人) <ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護1 36人</li> <li>・要介護2 17人</li> <li>・要介護3 3人</li> <li>・要介護4 4人</li> <li>・要介護5 4人</li> </ul>
	21. 訪問入浴介護事業	○令和2年3月現在(14人) <ul style="list-style-type: none"> <li>・要介護1 0人</li> <li>・要介護2 0人</li> <li>・要介護3 0人</li> <li>・要介護4 4人</li> <li>・要介護5 10人</li> </ul>
	22. 障害福祉サービス事業	○令和2年3月現在 13人
	23. 第1号訪問事業	○令和2年3月現在(77人) <ul style="list-style-type: none"> <li>・要支援1 23人</li> <li>・要支援2 41人</li> <li>・事業対象 13人</li> </ul>
	24. 第1号通所事業	
	25. 地域生活支援事業	○令和2年3月現在 1人
5. 介護用品販売事業	26. 介護用品販売事業	

拠点区分	サービス区分	事業名
1. 法人運営事業	1. 法人運営事業	
	2. 支所法人運営事業	○支所の運営事務 ○全戸会員制会費の推進 ○車輛の維持・管理 ○県社会福祉大会への参加
	3. まごころ銀行運営事業	○預託件数 26件 ○預託金額 1,280,444円 ○活用事業(885,229円) ・高齢者生活支援事業 273,474円 ・給食サービス事業 611,755円
2. 地域福祉活動事業	4. 調査・企画・広報事業	○城川支所だよりの発行(年4回)
	5. 地区社協育成事業	
	6. 高齢者生活支援事業	○ふれあいいいきサロン事業 ・高齢者サロン 11箇所 ○サロン交流研修会 ・内容:「麦みそ作り体験」 ・参加者:サロンのリーダー、お世話人等 27人 ○安心カードみまもり支援事業 「安心キット」利用実績(3月末現在) ・利用世帯数 186世帯 ・利用者数 227人 (内訳) □独居世帯(75歳以上) ・利用世帯数 125世帯 ・利用者数 125人 □高齢者世帯(75歳以上) ・利用世帯数 43世帯 ・利用者数 84人 □身体障害者等手帳所持者 ・利用世帯数 12世帯 ・利用者数 12人 □その他(必要と思われる方) ・利用世帯数 6世帯 ・利用者数 6人 ○第15回生きがいと健康づくりクロッケー大会 ・参加者:城川地区のクロッケー愛好者 16チーム
	7. 家族介護支援事業	○車いす貸与(短期間) 2件

拠点区分	サービス区分	事業名
	8. 給食サービス事業	○給食サービス（毎月1回） ・実施回数 10回（調理 5回・委託 5回） ※2月は悪天候のため中止 ※3月は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止 ・延べ配食数 1,936食 ・対象者数 242人 ・調理ボランティア数 63人
	9. ボランティア活動推進事業	○ボランティア活動保険への加入促進 ・社協ボランティア関係者 94人 ・一般加入希望者 1,249人 ・保険請求件数 4件 ○夏休みチャレンジ☆ボランティア ・参加者 城川小学校（5・6年生） 6人 野村高等学校 2人 ・協力 認定こども園 しろかわ保育所 野城総合福祉協会 ○福祉体験教室 ・内容：講座と福祉体験 ・対象者：城川中学校 3年生 18人 ○傾聴講座 ・内容：「傾聴って？」 ・対象者：城川中学校 3年生 18人 ○ボランティア交流研修会 ・内容：「傾聴ってナニ？」 ・参加者：城川地区ボランティア関係者 他 30人
	10. 生活支援体制整備事業	○生活支援コーディネーターの設置（第2層） ○ポイント制ボランティアの推進 ○介護予防サポーター養成講座（市と協働）
	11. 福祉等総合相談事業	○法律相談 年5回 相談件数 16件 ※1月開催は、相談予約が無く中止 ○心配ごと相談 年5回 相談件数 1件 ※3月は、新型コロナウイルス感染防止のため中止
	12. 福祉サービス利用援助事業	
	13. 法人後見事業	

拠点区分	サービス区分	事業名
	14. 地域ささえあいセンター事業	
	15. 生活福祉資金貸付事業	○貸付件数 0件 ○相談件数 1件
	16. 小口資金貸付事業	
3. 共同募金配分事業	17. 一般募金配分金事業	○紙おむつの支給 年2回 利用者数 27人
	18. 歳末たすけあい配分事業	○歳末たすけあい義援金の配布 ・在宅生活世帯 47世帯
4. 居宅介護等事業	19. 居宅介護支援事業	
	20. 訪問介護事業	○令和2年3月現在(19人) ・要介護1 8人 ・要介護2 6人 ・要介護3 3人 ・要介護4 2人 ・要介護5 0人
	21. 訪問入浴介護事業	
	22. 障害福祉サービス事業	○令和2年3月現在 0人
	23. 第1号訪問事業	○令和2年3月現在(26人) ・要支援1 9人 ・要支援2 13人 ・事業対象 4人
	24. 第1号通所事業	○令和2年3月現在 43人
	25. 地域生活支援事業	○令和2年3月現在 0人
5. 介護用品販売事業	26. 介護用品販売事業	

拠点区分	サービス区分	事業名
1. 法人運営事業	1. 法人運営事業	
	2. 支所法人運営事業	○支所の運営事務 ○全戸会員制会費の推進 ○車輛の維持・管理 ○県社会福祉大会の参加
	3. まごころ銀行運営事業	○預託件数 6件 ○預託金額 36,214円 ○活用事業(200,000円) ・高齢者生活支援事業 200,000円
2. 地域福祉活動事業	4. 調査・企画・広報事業	○支所だよりの発行(年2回) ○地域福祉活動計画住民座談会 2回
	5. 地区社協育成事業	
	6. 高齢者生活支援事業	○ふれあいいいききサロン事業(13サロン) ・高齢者サロン 11箇所 ・子育てサロン 2箇所 ○安心カードみまもり支援事業 「安心キット」利用実績(3月末現在) ・利用世帯数 212世帯 ・利用者数 245人 (内訳) □独居世帯(75歳以上) ・利用世帯数 164世帯 ・利用者数 164人 □高齢者世帯(75歳以上) ・利用世帯数 33世帯 ・利用者数 64人 □身体障害者等手帳所持者 ・利用世帯数 3世帯 ・利用者数 3人 □その他(必要と思われる方) ・利用世帯数 12世帯 ・利用者数 14人
	7. 家族介護支援事業	○車いす貸与(短期間) 28件
	8. 給食サービス事業	○独居世帯給食サービス(80歳以上) 年3回 延べ68.9食 ○高齢者世帯給食サービス(80歳以上)

拠点区分	サービス区分	事業名
		<p>年3回 延べ480食 ○独居世帯ヤクルト配布（80歳以上）</p> <p>年2回 延べ469食 ○高齢者世帯ヤクルト（80歳以上）</p> <p>年2回 延べ324食</p>
	9. ボランティア活動 推進事業	<p>○ボランティア登録数 個人：0人 団体：9団体 123人</p> <p>○ボランティア活動保険加入促進 40人</p> <p>○ふれあいボランティア 10人</p> <p>○福祉関係備品貸出 5件</p>
	10. 生活支援体制整備 事業	○生活支援コーディネーターの設置（第2層）
	11. 福祉等総合相談事業	<p>○法律相談所 年6回 相談件数 28件</p> <p>○心配ごと相談所 年11回 相談件数 6件</p> <p>※3月は、新型コロナウイルス感染防止のため中止</p>
	12. 福祉サービス利用 援助事業	
	13. 法人後見事業	
	14. 地域ささえあいセン ター事業	
	15. 生活福祉資金貸付 事業	<p>○貸付件数 0件</p> <p>○相談件数 3件</p>
	16. 小口資金貸付事業	
3. 共同募金配分事業	17. 一般募金配分金事業	<p>○少年式記章 39人</p> <p>○防災教室（助成） 日時：5月9日（木）18：00～ 場所：三瓶文化会館2階研修室 対象：西予市内の保育士</p> <p>○避難訓練（参加） 日時：6月14日（金）10：30～ 対象：三瓶小学校全校児童及び教師 三瓶保育園全園児及び保育士</p> <p>○点字教室 日時：11月15日（金）14：00～ 場所：三瓶小学校図工室 対象：三瓶小学校4年生32名</p>

拠点区分	サービス区分	事業名
	18. 歳末たすけあい配分事業	○在宅対象者配分 53世帯 115人 ○独居・高齢世帯お餅配布 317人
4. 居宅介護等事業	19. 居宅介護支援事業	
	20. 訪問介護事業	
	21. 訪問入浴介護事業	
	22. 障害福祉サービス事業	
	23. 第1号訪問事業	
	24. 第1号通所事業	
5. 介護用品販売事業	25. 地域生活支援事業	
	26. 介護用品販売事業	



# 令和元年度 西予市地域包括支援センター 事業報告

## I 基本方針

高齢者が住み慣れた地域で、継続して尊厳あるその人らしい生活を送れるように支援することを目標とする。そのために、地域の保健・医療・福祉サービスや各種社会資源等の地域包括ネットワークを構築し、できる限り要介護状態にならないように、包括的・継続的に支援する。

## II 長期目標

地域包括ケアシステムの推進に向けて保健・医療・福祉の連携と住民活動等インフォーマルな活動や地域資源を活用したネットワークの構築に努める。

## III 短期目標

- ・個別地域ケア会議に基づいた自立支援に資するケアマネジメントの実践
- ・多職種連携体制の強化推進による地域課題の抽出と整理
- ・地域社会資源との連携と支援体制の構築

## IV 事業実施状況

### 1. 包括的支援事業

#### (1) 総合相談支援事業

《目的》高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるよう、地域における関係者とのネットワークを構築する。

高齢者の心身の状況や生活の実態、必要な支援等を幅広く把握し、相談を受け、地域における適切な保健・医療・福祉サービス、関係機関又は制度の利用につなげる等の支援を行う。

《実施内容》

#### ① 民生児童委員との協同による地域での高齢者状況の事態把握

早期対応の必要な高齢者を把握するために、民生児童委員より情報提供を受け、その情報をもとに該当者を取り巻く関係機関から情報収集を行い、訪問等で迅速に対応し、民生児童委員と情報共有を図った。

○各地区民生児童委員定例会や支部会等へ出席

○12月～民生児童委員新旧交代に伴う引継ぎ会に出席

○民生児童委員との連絡票を周知

地域で把握されにくい事例を連携しながら情報収集し早期対応を実施

#### ② サロン等集いの場において健康相談対応と健康教室開催

○サロン15か所 226人                      社協事業等の健康相談 16回 179人

地区	サロンでの健康相談・教室等	他機関の事業との共催
宇和	5か所 延べ 76人	
明浜	0か所	
野村	9か所 延べ135人	○社協事業 ・見守りネットワーク研修会 ・給食サービスの集い ・サロンリーダー交流会 14回 延べ152人
城川	1か所 15人	○社協事業 ・介護予防サポーターステップ アップ研修会 2回 27人
三瓶	0か所	

○高齢者の集いの後方支援

野村地区 ハツラツ会 毎月2回（第2・4火曜日）で支援

脳卒中家族の会「てるてる会」隔月（奇数月第3木曜日）開催支援

⇒手記集第2版～豪雨災害を経験して～作成の支援・配布50冊

③ 初期段階での相談対応及び継続的・専門的な相談支援

警察署、消防署、行政機関、見守りネットワーク推進員、区長、介護予防サポーター、地区住民等からの情報や本人及び家族、または医療機関の地域医療連携室、居宅支援事業所の介護支援専門員や福祉事業関係者からの相談や面談及び戸別訪問等の実施

○電話や来所により相談を受け付け、「連絡票」のツールを使い、情報共有を行っている。

ア 個別の相談件数（延件数）

相談内容	件数
介護保険その他の保健福祉サービスに関する事	1,137件

イ 夜間・休日の電話対応件数（再掲ではない）

	件数
本所	88件
支所	121件
合計	209件

ウ 介護・福祉・認知症出張相談所開設による相談件数

実績 6 件

地区	件数	開催
明浜	1	8 回/年
宇和	0	毎月
野村	4	毎月
城川	1	奇数月
三瓶	0	奇数月
合計	6	(件)

④ 地域におけるネットワークの構築

内容：地域住民へ地域包括支援センター及び介護予防事業の啓発・PR

PRの方法：◆民生児童委員協議会・老人クラブ・サロン・介護予防サポーター養成講座・見守りネットワークづくり研修会等において顔の見える関係づくり  
◆市広報誌、社協便りで紹介  
◆福祉体験教室の開催

対象	内容	実施地区
小学生	高齢者疑似体験・車いす介助等体験実習	宇和（中川小）
中学生	高齢者疑似体験・車いす介助等体験実習	宇和（宇和中）城川（城川中）

⑤ 西日本豪雨災害の被災者支援

時期・回数	会議	内容
毎月開催	ささえあい連携会議	他機関との連携会議の実施
毎月開催	生活福祉課とささえあいセンターとのケース会議 4月～6月 世帯での検討 (延べ件数 346 世帯) 7月～3月 個人ケースの検討 (延べ件数 1,186 人)	○4月～11月 ① 野村仮設住宅在住者 ② 野村地区行政区毎の被災の全住民対象とした。 ○8月 城川地区 58 世帯 ○12月～3月は会議形式変更 情報共有の必要なケースを優先して支援策の検討を実施。

○視察等

8月16日 愛大・日本トイレ研究所による「災害時の排泄等に関する事情について」の聞き取り

11月26日 松山市介護支援専門員の某会による「有事に備えた個人情報管理等について」の聞き取り

○八幡浜市ケアマネ連絡会にて被災者支援についての講話

9月20日 「西日本豪雨災害の高齢者支援について」

本所主任介護支援専門員

○各防災関係の研修会参加

8月29日 訪問系サービス事業所向け防災研修会

○災害支援

① 11月1～5日 ②7日～11日

宮城県丸森町社会福祉協議会の後方支援として災害ボランティアセンター運営支援を中心に被災者支援を実施

包括職員1人参加（社協職員6人と同行・2班編成）

## (2) 権利擁護事業

《目的》地域の住民、民生委員、介護支援専門員等の支援だけでは十分に問題解決できない、適切なサービス等につながる方法が見つからない等の困難な状況にある高齢者が、地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を行うことができるよう、権利侵害の予防や対応、権利行使の支援を専門的・継続的な視点で行う。

《実施内容》

① 高齢者虐待への対応と老人福祉施設等への措置の支援（高齢者虐待防止法及び老人福祉法）

ア 虐待防止及び早期発見早期対応のためのネットワークの構築

○虐待事例について行政と連携協働し、他機関と連携を図り対応実施

虐待対応件数（延べ件数）	26 件
--------------	------

イ チラシやリーフレット等を活用し、高齢者虐待防止に関する広報・啓発

② 困難事例への対応（セルフネグレクトの防止及び対応）

ア 本人の状態（心身・経済など）、家庭環境などにより関連機関や多職種連携での対応が必要な事例について、各専門機関と情報を共有した個別支援

イ 多職種による個別地域ケア会議を開催し、情報共有・各機関との支援体制を構築

ウ 法テラス弁護士による講座や困難事例に対する事例検討会やホットライン使用により助言を得た。

エ 権利擁護関係者勉強会（事例検討会）の開催

開催：隔月

参加者：法テラス弁護士、行政・医療・保健・福祉・介護の関係者等

	テーマ	課題（主に地域課題）
4月	金銭管理困難者への介入支援	支援困難事例における

6月	①.任意後見と医療判断②児童虐待の対応③契約トラブル	連携についての指導助言を得る機会や関係機関協働の情報提供の場ともなっている。
8月	① 相続人が無い人の死亡後の事務処理 ② 意思決定困難者の自宅処分 ③通販被害	
10月	身寄りが無い人の支援 (ACP・身元保証・後見制度)	
12月	身寄りが無い人の支援	
2月	成年後見制度利用について	

③ 成年後見制度の活用推進

○相談のあった事例に対する必要に応じた関係機関との連携による支援

○成年後見制度普及啓発

成年後見制度利用支援含む権利擁護相談件数	7 件
----------------------	-----

④ 日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）の啓発

○相談のあった事例に対する必要に応じた関係機関との連携による支援

日常生活自立支援利用支援件数	0 件
----------------	-----

⑤ 消費者被害の防止

（高齢者虐待防止法での位置づけ及び改正消費者安全法での情報共有）

○消費生活センターとの情報共有

消費者被害対応件数	2 件
-----------	-----

⑥ 「身寄りのない人の支援シート」の作成と試験運用

令和元年度は試験運用期間であるが対象ケースは2件あり、シートを再検討する機会となっている

⑦ 権利擁護研修会の開催

開催日：令和元年9月12日

講演「経済的虐待～高齢者の消費者トラブル・被害への対応について～」

講師：どうおん法律事務所弁護士

対象者：民生児童委員・行政・医療・保健・福祉・介護の関係者：69人

⑧ 福祉施設等からの講話依頼

講話「成年後見制度について」 講師：包括支所社会福祉士

対象者：明浜館 グループホーム家族会 17人

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

《目的》高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、介護支援専門員、主治医、地域の関係機関、在宅と施設の連携等、地域における多職種相互の協働等による連携強化や体制づくりを行う。また、一人ひとりの高齢者の状況や変化に応じたケアマネジメントが重要であるため、自立した生活が維持するよう包括的かつ継続的な支援ができるよう、個々の介護支援専門員に対する支援等を行う。

《実施内容》

① ICTクラウドシステム「kintone」事業の推進

ア 事業概要：地域包括ケアシステム構築に向けてクラウドを活用し、多職種連携、顔の見える関係づくりを行うことができるシステム運用を目指す。  
ユーザー間での意見交換や各機関からの情報提供がリアルタイムに、スピーディーに行える。

介護保険サービス(短期入所の空き情報等)の情報がいつでも検索できる。

イ ユーザー数：272ユーザー(3月末現在)

ウ 参加団体：西予市・西予警察署・西予市消防署・西予市医師会・認知症疾患医療センター・西予市認知症サポート医・西予市民病院及び西予市立野村病院地域医療連携室・西予市社会福祉協議会・西予市内居宅支援事業所介護支援専門員・西予市内介護保険サービス提供事業所、調剤薬局等、地域包括ケアシステムを担う関係機関

② 介護支援専門員の質向上とネットワークの構築・活用

ア 西予市主任介護支援専門員連絡会の開催(研修及び情報伝達)  
開催回数(隔月)

イ 主任介護支援専門員地域リーダー養成研修の参加  
内容：管内市町代表主任介護支援専門員グループでの演習と研究

ウ 西予市介護支援専門員連絡会の開催  
開催回数(6回/隔月)  
内容：主に地域ケア会議について

エ 介護支援専門員対象の研修会の開催 3回

○特別講義と演習

演題：「地域ケア個別会議について」

講師：1回目の講義

居宅介護支援事業所おとなりさん 岸 治代氏

2回・3回目の講義

(株)アクティブサポート 藤田健次氏

③ 主任介護支援専門員による介護支援専門員への日常的個別指導・相談

○支援困難事例等への指導・助言

○長寿介護課と協同で、給付適正化事業としてケアプラン作成指導を通し、

## 介護支援専門員への後方支援及びケアマネジメント指導

サービス担当者会議への出席	322 回
委託プラン・評価の確認	253 件

### ④ 関係機関との連携づくり

ア 介護保険事業所連絡会 月 1 回（宇和・野村）

イ 居宅支援事業所における事例検討会（法人間事例検討会含む）参加（4 回）

ウ 「高齢者サービスガイドブック」の作成

キントーンにて全ユーザーへ情報提供

冊子にて西予市医師会員・西予市民生児童委員・その他機関へ配布部 390 数

エ 「西予市薬剤師の会」の勉強会へ積極的な参加を行い顔の見える関係作りを行っている

### ⑤ 地域のインフォーマルサービスとの連携づくり

### ⑥ 自立支援を目的とした地域ケア個別会議の開催

開催日時：毎月第 4 木曜日 15：00～17：00

事例対象者：自立支援を目的とした総合事業対象者及び要支援認定者

参加者（助言者）：薬剤師 保健師 栄養士 歯科衛生士 作業療法士

福祉用具専門相談員 訪問看護事業所（看護師） 等

実施件数：22 例

個別支援から見えてきた地域課題等を抽出し、地域ケア推進会議へ提出

今年度は、愛媛県当事業アドバイザーから助言を得て実施展開。

## （4）認知症総合支援事業

（目的）認知症になっても本人の意思が尊重され、住み慣れた地域で暮らし続けられるように、認知症の人やその家族に早期にかかわる認知症初期集中支援チームの配置や、医療機関・介護サービス及び地域の支援機関との連携を深めるため、認知症地域支援推進員を中心とした医療・介護等の連携強化による、地域における支援体制の構築と認知症ケアの向上を図る。

（実施内容）

### ① 認知症初期集中推進事業

ア 認知症初期集中支援チームの体制強化

・ 俗称「おれんじ支援チーム」としてチラシの作成やチームについての PR

・ 西予市医師会の協力を得て、認知症サポート医 4 人体制（宇和・明浜・三瓶地区各 1 人、野村城川地区において 1 人）

・ チーム数は 1 つ、包括内チーム員は 4 人体制

(宇和支所：社会福祉士1人・看護師1人、本所：保健師1人・社会福祉士1人)

10月19～20日 チーム員研修(神戸市)参加

・おれんじ支援チーム活動実績 9件

訪問支援対象者の把握、情報収集及び観察・評価、初回訪問における初期集中支援の実施

・チーム員会議 9件

時期	件数	場所
4月～3月	9件	各サポート医の医療機関にて開催

おれんじ支援チームの課題

	課題	現状と原因等	対策
①	活動実績の件数のが不明確 昨年度：7件 今年度：9件	事例内容や支援対応が多種多様であることが多く、一貫性が保てない。	○活動実績(件数)はチーム員会議が開催されたケースとする。 ○チーム該当事例は、帳票を積極的に活用する。
②	チーム員会議開催件数が少ない 明浜地区の実績が無い。 (開催していない地域がある) 今年：野村3回 宇和2回 昨年：野村2回 宇和3回 三瓶1回	○事例によっては支援に対する同意がとれず、初期集中支援ができないケースがある。 ○認知症専門医につながっている・サービス利用希望がある為、総合相談で対応ができチーム員会議の必要性が無い場合がある。 ○チーム員会議の事例は困難ケースが多い。 ○周知がたりず、支援チームにつながらないこともある。	○同意が取れない場合・医療や介護サービスにつながらない場合を想定したマニュアルを作成(充実)する。 マニュアルはおれんじ支援チーム作業部会で検討していく。 ○普及啓発を継続・拡大 *市HP、Kintone、健診会場等にポスター掲示
③	支援の終結があいまいになっている。	○支援計画(目標設定)があいまいな状態。	○支援終了時にもチーム員会議を開催する。 ○原則6カ月で終結、または医療・介護サービスにつながった時点で支援終了とする。 ○医療・介護サービスにつながらなければ、見守り体制(例：民生委員に見守り依頼)を整え終了とする。



④ 支援困難事例が多い	<p>○高齢化・一人暮らしの増加により身寄りがいない人（家族による支援が受けられない人）が増加、介護保険・医療保険があったとしても、「身寄り」に代わる人を用意しないとサービスを使えない（使い難い）のが現状としてある。本人だけでなく支援者も困る。</p> <p>○早期発見・早期対応ができていない。</p>	<p>○成年後見制度の利用促進</p> <p>○住民向け ACP 普及</p> <p>○公共政策として対策検討</p> <p>*身寄りがいない人の支援シートに意思決定能力がグレーゾーンの場合を追加する</p> <p>○MCI スクリーニングのシステム構築</p> <p>○「認とも」や「チームオレンジ」の導入を視野に認知症サポーターの育成を実施検討していく。</p> <p>○認知症カフェでは家族支援や地域特性を考慮した活動へ変換していく。</p>
-------------	--	--

- ・おれんじ支援チーム作業部会設置により、支援チームの円滑な運用のため事例検討会を兼ね、認知症についての課題抽出や施策・事業の検討（毎月開催）
- ・認知症総合支援事業作業部会の開催（1回/2か月）

検討項目	<p>① 認知症 SOS ネットワーク模擬訓練について</p> <p>② 認知症サポーター養成講座について</p> <p>③ 認知症 SOS 登録事業について⇒事業の評価が必要</p> <p>④ 認知症地域支援推進員の業務内容の検討</p>
抽出された地域課題	<p>① 徘徊（一人歩き）のための対策が必要（徘徊 SOS 高齢者等登録制度の見直し）</p> <p>② 運転免許返納や高齢者行方不明者捜索について警察署との連携が必須（第1層会議認知症対策検討会に警察署招致依頼）</p> <p>③ GPS等見守りのツールの検討</p>

- ・長寿介護課による認知症対策検討会の開催（年2回/年開催予定）
  - 10月12日 西予警察署招致依頼
  - 「認知症高齢者を守る～運転免許返納や高齢者行方不明者捜索について～」
  - 3月 （新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にて休会：紙面にて報告）

## ② 認知症地域支援・ケア向上事業

### ア 認知症地域支援推進員の配置

#### ・今年度4名体制

8月20～21日	福岡市で開催	初任者研修会参加	2人
10月19～20日	東京都で開催	現任者研修会参加	1人
9月3日	香川県で開催	「チームオレンジ」説明会参加	2人

イ 地域における認知症の人を支援する関係者の連携を図る

・宇和町中川地区での取組み

- ◆「中川地区高齢者支援を考える会」を設立し、認知症問題やその現状等について理解を深め、自らのこととして考えていくことの意識統一を図り声掛けや見守りを視点に認知症 SOS ネットワーク模擬訓練の実施

◎開催日時・内容

第1回 令和元年10月18日(金) 18:30~20:40 (受付18:00~)

場 所：中川公民館

参加対象者：中川地区住民および協力機関関係者 95人

内 容：【認知症についての勉強会】

① 講演(出前講座)

演題 『認知症のはなし』

講師 西予市民病院 内科医師 岡田智子氏

② 実技：『認知症の人への対応について』

講師 社会福祉法人西予総合福祉会

グループホームうつのみやさんの家 門多マリカ氏

デイサービス事業所 ななほし中川 井関竜一氏

③ 情報提供 西予市の認知症に関する取り組みの紹介(資料配布)

④ 認知症 SOS ネットワーク模擬訓練の説明

第2回 令和元年11月16日(土) 9:00~12:00 (受付8:30~)

場 所：中川公民館を中心とする地域(真土西)

参加対象者：第1回勉強会にて参加者を募集 64人

内 容：【認知症 SOS ネットワーク模擬訓練】

① 講話：行方不明者の対応時の警察署、消防署の連携を知る

② 模擬訓練：認知症の人に対する声掛けの実際と対応について学ぶ

第3回 令和2年2月14日(金) 18:30~20:00 (受付18:00~)

場 所：中川公民館

参加対象者：第1回目、第2回目の参加者 75人

内 容：【事業の評価及び座談会を含む地域づくり勉強会】

講 師：西予市社会福祉協議会 宇都宮信広 福祉活動専門員

\* 悪天候の場合は延期を予定している。

共 催 中川地区団体連絡協議会 西予市

協力機関 西予警察署 西予市消防署 西予総合福祉会 西予市民病院

訪問看護ステーション東宇和 介護保険事業所等 地域の企業(郵便局・コンビニエンスストア・他)

ウ 地域における認知症の人とその家族を支援する相談支援や支援体制の構築

・認知症サポーター養成講座の開催 回数：3回

県立三瓶高校 1年生

西予市立宇和中学校 3年生

中川地区住民

- ・認知症地域支援推進員と協働で市施策の普及  
認知症ケアパス（あんしんノート）を住民へ周知  
認知症ケアパスのダイジェスト版を普及
- ・認知症カフェの開催
  - 城川地区において介護福祉認知症相談の日に開催（試験的に実施）  
介護者や当事者同士がお茶を飲みながら相談や雑談のできる場となり、認知症等に関する情報提供を行う機会となる。また、介護予防サポーターの活動の場として展開していく。
  - 野村地区 毎月開催（平均4～5人参加）
  - 城川地区 隔月開催（平均2～3人参加）介護・福祉・認知症相談日と同時開催している。  
本人ミーティングを意識し、MC Iの人を講師として依頼し、活動の場としている。今後は、家族支援を視野に展開予定。
- ・認知症グループホームの運営推進会議への出席（GH3か所）  
隔月開催にて出席した。

#### （5）在宅医療・介護連携推進事業

《目的》医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療機関と介護事業所等の関係者の連携を推進する。

《実施内容》

##### ①医療・介護サービス資源把握

地域資源のマップ、リストを作成し、医療機関や介護保険事業所等に配布する。

##### ②医療・介護連携推進会議の開催

###### ア. 第1層地域ケア推進会議「医療介護連携会議」の開催

第1回：令和元年9月5日（木）14:30～16:30

内容：医療と介護の現状について

退院支援ルールの取組と課題について

看取りの現状と普及啓発について

第2回：令和2年2月20日（木）14:30～16:30

内容：第1回会議後の経過報告…ACP研修会、連携シート等に関するアンケート、両公立病院との連携での課題、地域課題（地域ケア会議より）について

意見交換…関係機関毎の看取りの見解やACPについて

##### ◎「入退院支援」「日常の療養支援」「急変時の対応」「看取りの支援」の4つのカテゴリでの連携体制の構築を図った。

イ. 両市立病院との連携会議

第1層地域ケア推進会議「医療介護連携会議」の作業部会の位置づけ  
両市立病院にて隔月に会議を開催→5回実施

市民病院：5月21日、7月16日、9月17日、11月19日、1月21日

野村病院：5月22日、7月31日、9月26日、11月27日、1月22日

内容：関係者を対象にした研修会の企画と実施

◎在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策、退院支援ルール活用の充実化に向けて、患者・家族への支援の検討をした。

ウ. 有床医療機関との連携会議

井関医院：12月19日

三瓶病院：12月13日

内容：有床医療機関を訪問し、医療機関の現状、退院支援ルールや医療介護連携シートの活用状況、在宅診療、研修会について意見交換

③在宅医療・介護連携支援センター

ア. 相談窓口

相談窓口としての役割を担っていること周知し、切れ目のないサービス体制の構築を推進。

イ. 実習生受け入れ

愛媛大学医学部医学科学生実習：4人（1回生）

1回目：11月6日

2回目：1月29日

訪問看護ステップ1看護師実習：2人

11月22日

3月9日～13日 在宅生活支援実習（愛媛大学医学部）は中止

（新型コロナウイルス感染症拡大防止対策にて）

④在宅医療・介護サービス情報共有支援

ア. 退院支援ルールの運用

○八幡浜保健所が主導で、管内医療機関と地域包括支援センター、主任介護支援専門員の事業所を作業部会とし、退院調整に関する連携体制を構築。

（2月6日 八幡浜保健所医療・介護連携ワーキングにて、ルールの運用について意見交換を実施）

○運用のためのツールとして、西予市が作成した「西予市医療・介護連携シート」を市内外へ活用推進した。

イ. 市立病院カンファレンス

それぞれ週1回出席し、入院患者の退院支援及び転院や施設入所の支援、外来通院患者対応の連携。

市民病院：毎週火曜日 13:00～

野村病院：毎週木曜日 12:30～

⑤在宅医療・介護関係者研修

ア. 在宅医療・介護連携研修会を企画・開催

第1回：7月10日（野村病院）

演題：認知症の初期症状と対応の実践

講師：牧病院 医師

参加：71人

第2回：8月9日（市民病院）

演題：誤嚥性肺炎①

講師：市民病院 医師、言語聴覚士

参加：62人

第3回：10月23日（野村病院）

演題：糖尿病のおはなし～在宅での関わり～

講師：野村病院 糖尿病療養指導士（看護師）

参加：42人

第4回：11月8日（市民病院）

演題：誤嚥性肺炎②

講師：市役所 歯科衛生士、市民病院 言語聴覚士

参加：33人

第5回：1月15日

演題：ACP～人生会議～について

講師：八幡浜医師会居宅介護支援事業所 所長

参加：60人

イ. 研修会での講話

介護支援専門員連絡会：4月15日

「退院支援ルールと連携シートの活用について」

介護予防サポーター養成講座：10月1日野村地区、11月25日宇和地区

「エンディングノートの作成について」

野村地区民生委員協議会研修会：6月6日

「医療とのかかわり方」、「ACP～終活～について」

惣川地区見守りネットワークづくり研修会：6月28日

「脱水症・熱中症対策」

ウ. 研修会への参加

在宅医療・介護連携推進フォーラム香川：7月7日

参加：2人（本所保健師、看護師）

愛媛県看護協会地区別タウンミーティング：7月20日

参加：5人（本所保健師、看護師、介護支援専門員）

松山赤十字病院地域医療連携フォーラム：8月25日

参加：3人（本所保健師、看護師）

第4回南予圏域在宅医療介護多職種連携研修会：1月12日

参加：7人（本所保健師、看護師、主任介護支援専門員、本所・支所介護支援専門員）

第70回八幡浜在宅緩和ケア症例検討会：2月7日

参加：2人（本所保健師、看護師）

Web communication糖尿病性腎臓病重症化予防：2月19日

参加：3人（本所保健師）

#### ⑥在宅医療・介護普及啓発

##### ア. 医療介護連携フォーラムの開催

主に宇和周辺の医療圏域で、高齢者が「病気になっても在宅医療を受けながら在宅生活が可能であることを理解し、必要時に医療や介護サービスを選択できる能力を身につける」ことや「救急医療のかかり方」等を周知することを目的に「市民病院」スマイルフェスタと合同開催。

日時：令和元年10月19日（土）9:00～14:00

場所：西予市立西予市民病院1階ロビー・リハビリ室

参加：住民多数（うち、市民講座受講者33人）

主催：西予市立西予市民病院と共同

共催：西予市

協力機関：西予市消防署、西予総合福祉会、調剤薬局（西予ひまわり薬局）、福祉用具事業所（介護支援ショップ西予三泰商事株式会社、株式会社トーカイ宇和島営業所、四国医療サービス株式会社宇和島営業所、ケアサポートがいな、有限会社ひまわり商会、株式会社アストあっぷるケアサービス）、西予おれんじサークル

市民講座：11:00～12:00

演題：「救急医療のかかり方」、「救急対応について」

講師：市民病院 医師、救急認定看護師

相談・体験コーナーの設置、対応

##### イ. 住民への医療に関する講話

演題：医療とのかかわり方教室（本所保健師）

対象者：基準緩和デイサービス利用者（10か所）

サロン参加者（1か所）

介護予防自主グループ「ハツラツ会」（1か所）

#### ⑦地域ケア会議の開催

地域ケア個別会議に出席し、医療介護連携に関する課題抽出を行う。

抽出した課題は第1層医療介護連携会議にて協議を行う。

#### 【新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について】

① 市役所からの情報提供により指示通り実施した

- ② 会議等の休会により紙面上での承認を得た
- ③ キントーンを使って情報交換を円滑に行った

## 2 介護予防日常生活支援総合事業

### (1) 介護予防・日常生活支援総合事業（第1号介護予防支援事業）

《目的》 事業対象者等に対し、自立に向けた意識付けができるような、総合事業によるサービス等が適切に提供できるケアマネジメントを行い、心身の状態の維持・改善を目指すように支援する。

《実施内容》

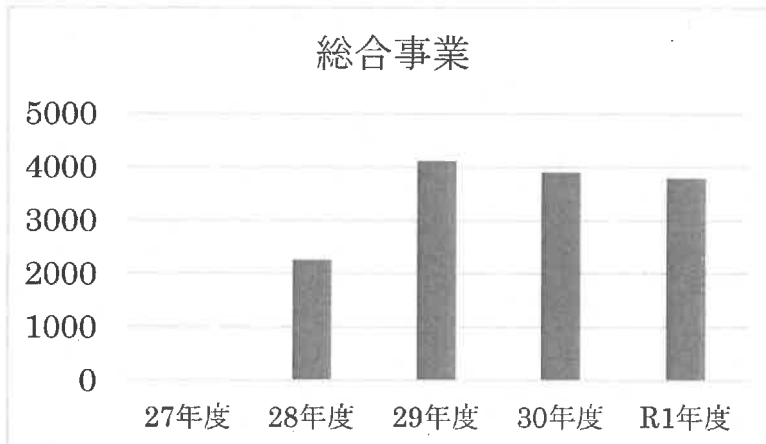
#### ① 事業対象者のケアマネジメント

- ・ 基準緩和 A デイサービス利用者・・・実施件数：1,125 件  
(基準緩和デイサービス利用者のプラン作成はすべて包括が担当している)
- ・ 事業対象者（第1号介護予防支援対象者）・・・実施件数：3,799 件  
総数のうち、包括担当の実施件数：2,696 件（71.0%）  
総数のうち、委託事業所担当の実施件数：1,103 件（29.0%）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
緩和 A	請求件数	92	94	92	96	94	97	97	96	94	92	94	87
第1号介護 予防支援	包括担当 件数	219	222	214	222	229	234	229	232	229	220	219	227
	委託担当 件数	101	99	96	92	93	91	91	89	93	90	84	84
	合計	320	321	310	314	322	325	320	321	322	310	303	311
総数		412	415	402	410	416	422	417	417	416	402	397	398

- ・ 新総合事業のサービスに関してプランの評価
- ・ プラン作成勉強会や検討会の開催を実施

#### 【資料】 事業対象者数の推移



## ② 生活支援サービスの基盤整備事業

生活支援コーディネーターと共に医療・介護のサービス提供のみならず、地域住民、ボランティア、地区組織、シルバー人材センター、老人クラブ、商工会、民生委員等の生活支援サービスを担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を図った。

### ア 「生活支援体制整備事業・一般介護予防事業作業部会」

- ・地域ケア推進会議（第1層）のカテゴリーの一つとして今年度から市主催で開催
- ・3か月毎に開催し、共生社会を意識した地域づくりの課題を検討していく。

（5月31日、7月18日、10月21日、2月26日の4回開催）

### イ サービスの担い手など資源開発

介護予防サポーター養成講座の開催（市・社協と共同）

野村地区：8月20日～10月10日（5回）

宇和地区：10月28日～12月23日（5回）

### ウ ネットワークの構築

- ・介護予防サポーターステップアップ研修（市・社協と共同）

6月26日「サロンでできる体操」 野村地区

11月18日・20日「農家食堂てるてる視察」 野村地区

4月25日・10月2日「地域づくり研修会-お宝探し-」 城川地区

11月5日「農家食堂てるてる視察」 城川地区

9月20日「赤十字巡回健康講座」 野村・城川地区

- ・住民座談会（社協第1層・第2層コーディネーターが主催）へ参加

7月30日～10月29日 各地区（5町）2回ずつ開催

惣川・大野ヶ原地区においては1回開催（参加せず）

- ・「支え合いの地域づくり研修会」へ参加

6月22日 三瓶地区（周木地区）

演題「『我が事・丸ごと』みんなで助け合い支えあえる地域づくり」

講師 全国コミュニティーライフサポートセンター理事長 池田昌弘 氏

「地域のお宝」

### エ ニーズと取組のマッチング

## ③ 元気な高齢者づくり事業

介護予防事業「輝けシニア！実りの祭典in宇和」

開催：令和2年へ延期したため、事業の詳細を検討した。

## (2) 介護予防支援事業

《目的》 要支援1・2と認定された人に対し、介護予防プランを作成し、介護サービスを利用しながら心身の状態の維持・改善を目指すように支援する。

### ① 要支援1・2の方へのケアマネジメント

・実施件数 4,641件

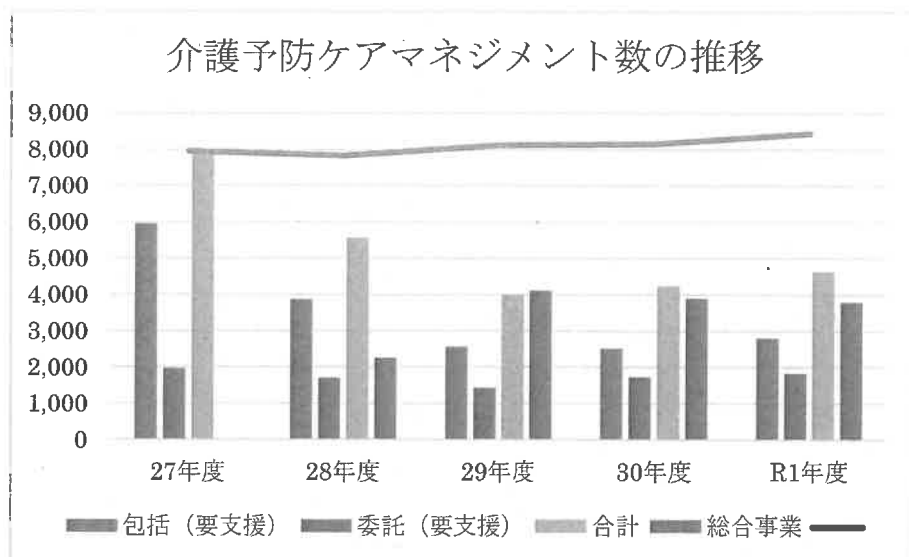
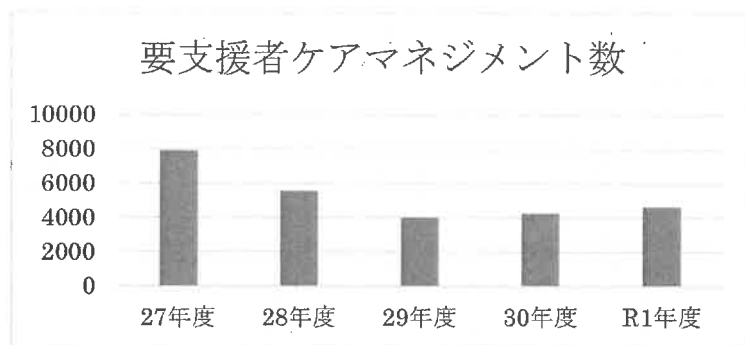
総数のうち、包括担当の実施件数：2,802件（60.4%）



総数のうち、委託事業所担当の実施件数：1,839件（39.6%）

総数		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
指 介 予 支 援	包括担当件数	213	214	223	229	227	231	237	242	244	249	244	249
	委託担当件数	158	157	155	157	155	159	158	155	149	145	145	146
	総数	371	371	378	386	382	390	395	397	393	394	389	395

【資料】要支援サービス利用者数の推移



② 要介護認定者で福祉用具購入あるいは住宅改修を希望する人に対しケアマネジメントの実施（ケアプラン作成無し） 35件

※令和元年度（令和元年4月～令和2年3月）実績

事業対象者支援数 4,924件（うち、基準緩和デイ利用件数：1,125件）

介護予防支援数 4,641件